

ブロックとPSウォールのいいとこどり！

BLOCK ON WALL

ブロックオンウォール

将来の安全・安心を支える 建築基準法に基づく構造設計

EPS 発泡パネルと コンクリートブロックのハイブリッド工法！

コンクリートブロック上に軽量発泡パネルを乾式組付けし、
控え壁なしで最大 2.2m※まで設置が可能です！

※ H2.0m超え～H2.2m以下は15cmのコンクリートブロックを使用

特許
出願済

「ブロックオンウォール」の特長！

1 軽量なので耐震性・施工性・運搬性に優れています

W800×H200×D120mmのサイズ(生地)で、わずか0.5kg。
万が一の地震にも安心して使用できます。

2 優れた耐久性と実績の素材を採用

高速道路や空港の滑走路の土木工事に実績があり、対冬害性にも優れた
硬質ポリスチレンフォーム(EPS)パネル材を採用しています。

3 安全・安心の品質

建築基準法を遵守した構造計算書の提出が可能！ また、JIS規格の耐衝撃試験では安全を実証済。耐風圧は34m/sに耐えられる構造となっています。

ブロックオンウォール

厚み

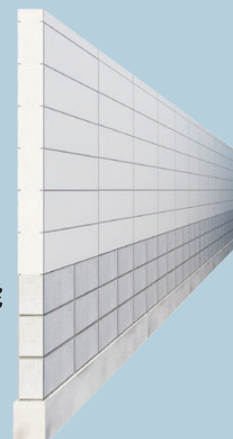
全ての高さで
パネル厚 **12cm**

高さ

控え壁なしで
2.0mまで施工可能
[15cmブロックの場合2.2mまで]

基礎

L字基礎



従来のコンクリートブロック

厚み

12cm・15cmが主流

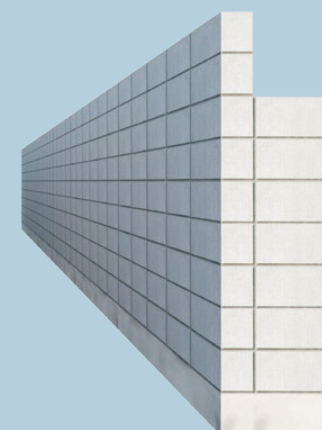
高さ

12cmブロックの場合、
2.0mまで
[15cmブロックの場合2.2mまで]

※1.2m以上は
控え壁が必要

基礎

高さ設置条件により
I・L・T字基礎



3タイプから選べる!

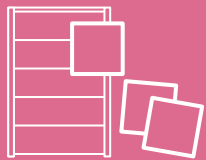


施工動画

多彩な表面仕上げ、多様な現場状況に応えられるラインナップと工法です。

BLOCK ON WALL

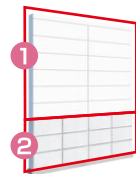
現場貼付 タイプ



もっと自由にアレンジしたい!

重量制限範囲内で好きな「タイル」「石材」「ボード」などを貼りつけるタイプです。

本体組立



下地処理

- ① PS部
・目地処理
- ② コンクリート
ブロック部
・目地埋め
・下地清掃

貼り物



最大貼付重量は35kg/m²です

BLOCK ON WALL

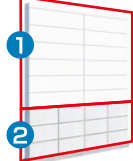
現場塗装 タイプ



住まいの色にあわせたい!

水性塗材を塗装するタイプで、生地状態で出荷します。現場で下地処理後、仕上げ塗装が可能です。

本体組立



下地処理

- ① PS部
・コーキング処理
・汎用プライマー塗布
- ② コンクリート
ブロック部
・目地埋め
・下地清掃/下地処理

軽量セメント
モルタル+
グラスファイバー
ネット伏せこみ

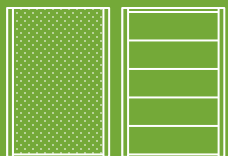


表面仕上げ 塗装



BLOCK ON WALL

片面工場塗装 タイプ 特注品



仕上施工のスペースがなくても大丈夫!

隣地側から現地での表面仕上げがしづらい場合は、パネルの片面を工場で塗装してから出荷できます。

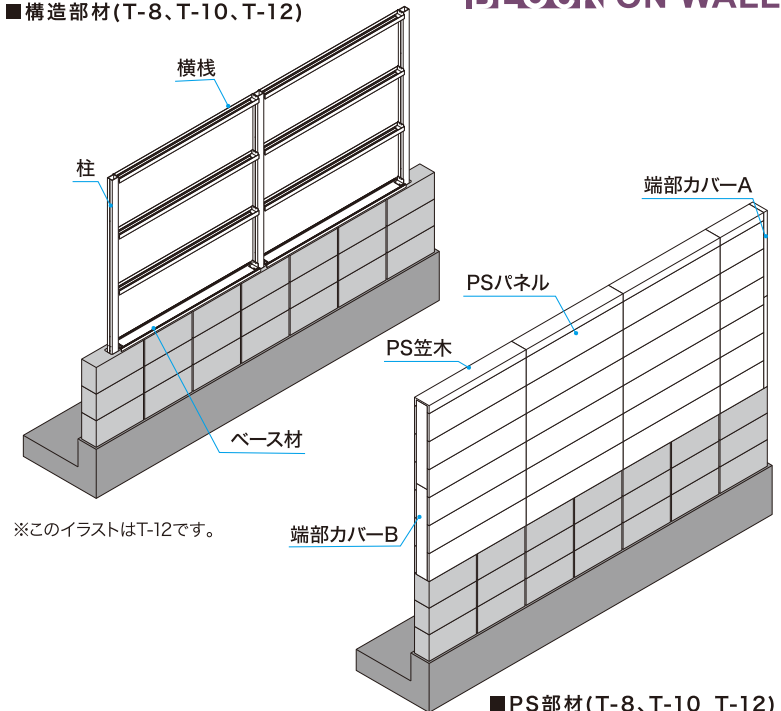
本体組立



現場仕上げタイプをご選択ください



■構造部材(T-8、T-10、T-12)



※このイラストはT-12です。

■PS部材(T-8、T-10 T-12)

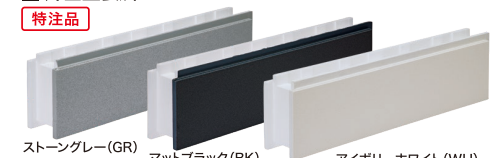
専用パネル

■生地パネル



PSパネルW08

■片面塗装済パネル ※もう片面は生地仕様となります。



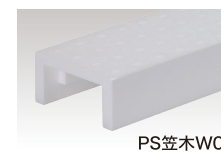
ストーングレー (GR)

マットブラック (BK)

アイボリーホワイト (WH)

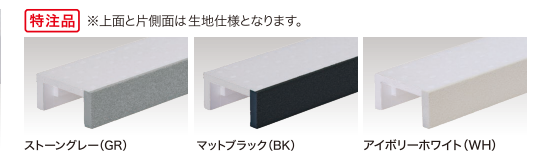
専用笠木

■生地笠木



PS笠木W08

■片面塗装済笠木 ※上面と片側面は生地仕様となります。



ストーングレー (GR)

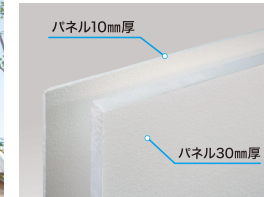
マットブラック (BK)

アイボリーホワイト (WH)

アクセントパネル



ブロックオンウォールの表面に凹凸を作ることにより、個性的な演出が可能。



■現場貼り・現場塗装タイプ

厚み30mmと10mmの2種類をご用意しています。現場でお好みにカットしてご使用ください。